

<u>CLASSE :</u>	<p>～サンテティック・メソッドで学ぶ～</p> <p>関係代名詞</p> <p>SynM-40/7L</p>
<u>Jour :</u>	Jeudi
<u>Horaire :</u>	10:00-11:50
<u>Niveau :</u>	A2
<u>M./Mme :</u>	Mme Utako KIKUCHI
<u>Objectifs :</u>	サンテティック・メソッドを使って、関係代名詞のある文を間違えずに理解し、使う練習をします。
<u>Descriptif :</u>	<p>授業は、関係代名詞を含む長い文を読むことから始めます。関係代名詞が置き換えている名詞をみつけて、主文節と関係節の関係を確認した上で適切な日本語に訳します。</p> <p>次に関係代名詞を使って2つの文をつなげる練習をします。この段階では、関係節の中での関係代名詞に置き換えたい名詞の機能(主語、目的語など)を見極めた上で関係代名詞を選ぶことが決め手となります。</p> <p>例文はできるだけ実際の資料の中から選びますが、適切な例がない場合は少々人工的な例文集になる可能性があります。</p> <p>関係代名詞の理解は、人称代名詞と文の構造を分析できることを前提とします。具体的には以下のことができる必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いわゆる基礎構文の種類とそれぞれを構成する要素を実例に当てはめて分析する。 ・人称代名詞を適切な形で適切な位置において使う。 ・テキストにある人称代名詞をもとの名詞に戻して文を作り変える。 <p>まずは初級レベルの練習問題集で、人称代名詞を使う練習をして、さらに各例文で使う人称代名詞の機能を言えるようにしておいてください。</p>
<u>Matériel :</u>	プリント配信。
<u>Remarques :</u>	